



2021年11月10日

各 位

会 社 名 株式会社HCSホールディングス
代表者名 代表取締役社長 加藤 俊彦
(コード番号: 4200 東証JASDAQ)
問合せ先 専務取締役管理本部長 竹村 正宏
(TEL. 03-5690-9435)

繰延税金資産の計上および連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社グループは、2022年3月期第2四半期連結累計期間におきまして、繰延税金資産を追加計上することになりました。また、最近の業績動向を踏まえ、2021年8月13日に公表しました2022年3月期第2四半期連結累計期間(2021年4月1日～2021年9月30日)及び通期連結業績予想を下記の通り修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 繰延税金資産の計上について

当社の連結子会社におきまして、2021年9月30日に公表しました当社の特定子会社であるHCS Vietnam Co., Ltd.の清算にあたり、スケジューリング可能となった将来減算一時差異について繰延税金資産を計上することといたしました。

これに伴い、2022年3月期第2四半期連結累計期間において、法人税等調整額(益)を35百万円追加計上する見込みです。

2. 2022年3月期第2四半期累計期間 連結業績予想の修正(2021年4月1日～2021年9月30日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,220	112	132	60	25.37
今回修正予想(B)	2,239	139	175	132	55.71
増減額(B-A)	18	27	42	72	—
増減率(%)	0.8	24.4	32.4	119.6	—
(ご参考)前期連結実績 (2021年3月期第2四半期累計)	—	—	—	—	—

(注) 当社は、2021年3月期第2四半期累計期間においては、四半期連結財務諸表を作成していないため、2021年3月期第2四半期累計の数値については記載しておりません。なお、1株当たり四半期純利益の予想数値の算出に際しましては、発表日現在において予想される期中平均株式数を使用しております。

3. 2022年3月期通期 連結業績予想の修正 (2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	5,054	368	407	231	94.33
今回修正予想 (B)	5,054	390	422	261	104.54
増減額 (B - A)	—	21	14	29	—
増減率 (%)	—	5.7	3.7	12.8	—
(ご参考) 前期連結実績 (2021年3月期)	4,758	365	398	208	96.30

4. 修正の理由

2022年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想につきまして、売上高は情報サービス事業、ERP事業、デジタルマーケティング事業、それぞれにおいて業績が堅調に推移したことにより、前回発表予想を上回る見込みとなりました。営業利益は増収による増益効果、内製化による外注費の削減及びコロナ禍における旅費交通費や広告宣伝費等の営業費用の低減により前回発表予想を上回る見込みとなりました。経常利益は前述の理由に加え、持分法適用関連会社の業績好調による持分法投資損益の改善により前回発表予想を上回る見込みとなりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は前述の理由に加え、「1. 繰延税金資産の計上について」に記載のとおり、法人税等調整額(益)を追加計上することから前回発表予想を大きく上回る見込みとなりました。

2022年3月期通期の連結業績予想につきましては、現時点では新型コロナウイルス感染症による今後の影響など不透明な要素があり、また、事業拡大のための人材の再教育など人的資本への投資等を計画しておりますが、各段階利益が期初予想を上回る見込みとなり、修正することといたしました。

(注) 本資料に記載されている業績予想などの将来に関する記述は、当社が現時点において入手可能な情報に基づき作成したものです。実際の業績は様々な要因により予想数値と異なる結果となる場合があります。

以 上